



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

先日は、長い時間、大変貴重なお話をしてくださって、ありがとうございます。

本やテレビなどで知っていることも多いと思いましたが、意外と知らないことも多くてびっくりしました。

戦争はとても嫌なもので私は絶対に体験したくありません。いろいろなところで言われていることですが、戦争は絶対しないほうがいいです。

ずっと平和であるために、私にできることはないか、と考えました。

直接は関係がなくても、できることがあると思います。

たとえば、外国人の人とも仲良くするとか、くだらないことでケンカをしないとか、小さくて何が変わるのかわからないことでも平和につながるかもしれないので自分に近いところから努力をしていきたいと思います。

本当にありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

先日は貴重なお話 をありがとうございました。

私の母が広島^のの大学に通っていたというのもあり、コロナ前によく広島に旅行に行っていました。

そこで、原爆ドームに行った時、聞いたお話のように過酷な写真や文章などがあり、幼いながら、衝撃を受けたことを鮮明に覚えています。ですが、最後に流れたビデオにて、“こんなにきれいじゃない”という言葉^を聞き、現実がよほど残酷であったこと^がうかかえ、今に生まれたことに、改めて感謝するきっかけとなりました。今まで学校の課題で何度か調べたときとは違い、よりリアルな対馬談話^がより一層に現実味が増し、正直に言って、お話を聞いているうちは“怖い”という感情が一番に来て、これを体験した私よりも年下の子供は、本当にすごいなと思いました。池田先生が再現させた、原爆投下の音も、すごくリアルで、前に見た、はだしの町の、原爆投下シーンを思い出しました。人や動物が一気に、生物から、物に溶けていくシーンは、とても印象深いです。これから社会を作っていく子供たちにも、戦争はしてはいけないということ^を伝えていかなければいけない。と思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

先日は、原子爆弾について様々なことを
教えていただきありがとうございます。
原爆の被害にあった人についての話を
聞いた時、一番初めに感じたことは、
恐ろしいです。もし自分がその場において原
爆の被害を受けたと思うとしても恐
ろしいと思いました。そして、被害にあった
人の姿を現した人形を見た時に義三さ
んが「綺麗すぎる」と言ったということを知
り、私には想像がつかないほどで
いいものだったんだなと思いました。原
爆が落とされた時の周囲の温度に
ついて聞いた時とてもおどろきました。
太陽の表面温度は6000℃。ですが原爆が
落ちた半径200m地点はこれを上回る
7000℃でした。この近くにいると熱いなん
てものじゃない。考えるだけでゾッ、とします。
特別授業を受けて改めて原爆の恐ろしさを知りました。
このようなことがもう二度と起こって欲しくないと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

先日は心に残る授業をありがとうございました。私は今までは想像をするより他なからたものが当時の写真や言葉によって自分のことのように思い浮かべることができました。そして候補となった都市の中に横浜があるのを資料で見てもししたら...と考えおそろしくなりました。

私は最後の「義三」さんの実際に話す動画を見て胸を→かれました。義三さんが話しながら泣いている姿に原爆のおそろしさをすごく感じましたからです。

本の題名にもなっている「7000℃」ということにとってもおどろきました。熱いということは知っていましたが実際の数字として表されたことはなかったからです。そして、その「7000℃」のするものを人間がっくり、同じ人間におとしたということを見るととても悲しくなりました。今こそアメリカと日本は友好関係にありますか、過去のできごとに目を向けるととてもやりきれないような気持ちになります。

今回の授業の主人公義三が原爆から逃れられたのは奇跡のようなことでした。私は奇跡のようなことでも助けた人がいたことにうれしく感じました。今回は原爆のひさんさと共に命の大切さも学びました。改めて心に残る「一生の財産」となる授業をありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

先日は、貴重なお話をありがとうございました。私は、原子爆弾についてはあまり知識がなく、「いかがすい爆弾」ということしか知りませんでした。しかし、今回のお話で具体的に、どのくらいいかがすいのかわかりました。

私が特に印象に残ったのは、二人で資料館に行った時に、被爆された方を模した人形を見て、義三さんが「きれいすぎる…」と言ったというお話です。私たちのような原爆を経験していない人からしたら、その人形だけでも十分怖く、恐ろしいですが、実体馬糞からしたら、現実はずっと怖く、恐ろしく、悲さんなものであったことかとても伝わってきました。あの人形だけでも怖いのに、あれでもきれいすぎる、というのは、本当はどれほど恐ろしかったのか、想像するだけで怖いのです。それほど怖く、恐ろしいことは、ちゃんと次の世代にも伝えなければならぬと思います。そして、何より戦争は二度とやってははいけないと思うので、そのこともしっかりと次の世代の人たちに伝えたいと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

先日は、コロナの中、原爆のお話をしてくださり、
本当にありがとうございました。お話を聞いて
私は、原爆を落とされた後の様子がとても心に
残りました。たくさんの方が原爆で皮膚が
ただれてしまったり、服がくっついてしまったり
先生のお話を聞いて、とても心が痛くなりました。
その中でも、電話局の地下にいた人は、
原爆から助かって、館物の構造がすごいな
と思いました。原爆の温度は太陽より
熱い7000°で私の想像よりもはるかに
熱くておどろきました。その他にも
候補になった都中の第一候補が京都
のことや、速さが毎秒440mのことを
初めて知りました。35万人だった人々が
原爆で亡くなった方が14万人もいたことを
知り、これからは二度と戦争をくり返さ
ないようにしたいです。また、いつか原爆
ドームに行ってその時の状況をもっと
くわしく知りたいなと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

先日は原爆についてお話をしてくださって、ありがとうございます。社会の授業などで原爆に教えていただきましたが、あまり深くは知りませんでした。衝動彼・熱線・放射線などの劣るしいものが入っていたなんて思いもありませんでした。原爆が落とされて一しゅんで7000℃を超えて近くにはいた人は一しゅんで溶けてせくなり、少し遠くにいた人は背中などが溶けてひどい火傷を負い、あまりの熱さに耐えきれず水の中へ飛びこんだという悲しい話を聞いて、とても胸が痛みました。今回は授業を受けて新たなことを学びました。それはどんな事かあ、でも原爆を落としてはいけないしきずつけあ、てはいけないということも学びました。もう二度とこのような事がおきないことを願っています。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

先日は、貴重なお話をしてくださり
ありがとうございました。

小さい時から、原爆の映画やマンガ
をみていたので原爆に興味があ
りました。でも、今回のお話を
きいて戦争は おきては いけないことと
あらためて実感しました。何の罪も
ない人間が原爆で いっしょんで
命をおとされて とてもつらい気持ち
になりました。人の姿ではなくなつ
てしまふほど おそろしいものをつくら
人がゆるせないです。

戦争は、意味もなく人を殺しあう
ので あらためてこおいと思いまし
た。

もう 日本では二度と戦争がおき
ないでほしいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

この前は大切なお話をしてくださり、ありがとうございました。私は広島に行った時に原爆ドームに行きました。その時は「せくなっている人がたくさんいたんだ。」「かわいそうだな、残念だな。」という気持ちで写真やお人形を見ていました。でも今回、原爆先生のお話を聞いて改めて戦争はしてはいけないなと思いました。体の一部がはがれたり骨が見えている状態を想像すると私は助かるといふ気持ちより怖くて逃げるという気持ちの方が勝つてしまいそうです。だから池田さんはすごいなと思いました。また、広島市人口が35万人に対して死亡率40%は5人に2人の方が亡くなっています。しかも、熱く火焼かしながら死んでしまうのは本当につらいし苦しかったと思います。でも今になっては「広島県産業奨励館から「原爆ドーム」に名前も変わり、いろんな人が当日せくなっていた人にお供え物をし、世界にとってとても大切な場所になっています。私ももし、また広島に行くことがあったら前回とはまた別の見方で原爆ドームを見ることができると思います。糸色対に戦争はしてはいけないこと人を殺してはいけないこと、改めてたくさん学びました。

お月見たいそう



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

先日は原爆のことについて詳しく教えてくださりありがとうございました。

原爆のことに関しては新聞などで読んだことがあり、知っているつもりでしたが落された時に上昇気流が起こったという

ことや7000°になったりしたことを知って

びっくりしました。原爆資料館にある被爆者の家を見た時衝撃を受けたのに

「きれいすぎる」と言ったことに関して生で

原爆に関わった人にしかわからないという話があるのかなと思いました。この言葉

で被爆者の苦しみは私達にはわからない

くらいののっらとなのだらうと思いました

原爆のことは色々な人にちゃんとした

情報でしてもらい、後世に伝えていく必要

があると思います。そのために私は

今回の授業で学んだことをしっかりと心に刻み

自分のすべき事を考え実際に行動していきたいです。

あらためてありがとうございました



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今日は、原爆先生の特別授業をしてください、ありがとうございます。

原爆のことは知っていましたが、詳しいことは知らなかったのて、特別授業を受講することができて良かったです。原爆が投下されたとき、爆心地の近くにいた人が一瞬で消えてしまい、助かった人は頑丈なコンクリートでできた建物の地下にいた人だったと聞き、とても恐ろしくなりました。広島に投下された原爆には、「リトルボーイ」という名前がついていたことに驚きました。約47もある原爆を、どうやってエノラ・ゲイに積むことができたのか、気になります。原爆の表面温度は7000℃で、太陽の表面温度より1000℃も高いと知り、そんなものが落ちてくるなんて想像もできなかっただろうなと思います。池田義三は、遺体の埋めようという、大変な作業に従事して、すごいなと思いました。もう二度と、原爆がどこかに投下されることは起きませんように、と思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

先日は学校に来て、原子爆弾についての重要なお話をしてくださりありがとうございました。

最初の「7000℃の少年」という話で知らなかったことをたくさん知ることができました。爆弾の音がとてもリアルでこわかったです。実際に現場に居たらもっともっこわいんだろうと感じました。しばらくするまでは広島になにがおこったか、たれもわからなかったというので、その時の人々のことを考えると本当に悲しい気持ちになりました。手をさしのべようとしてもさしのべられない、という義三さんのもどかしさに少し共感しました。原爆のおそろしさを改めて感じるお話でした。

次の「エラ・ゲムのお話では、原子爆弾について、糸田かく知ることができました。一番の候補が京都だったことが意外でした。原子爆弾にも名前があったことも知りました。

原爆は本当にこわいと思います。でも、こわいたけですませずにもう二度とこんな悲劇をおこさないために私たちはなにをすれば良いかを考え続けていきたいです。貴重なお話本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今回は原爆のことについてお話ししてくださり、本当にありがとうございました。このお話を聞いて初めて戦争は二度としてはいけないことだと強く感じました。

原爆は多くの人命をうはいます。その中でも電話局の地下にいた人は助かったと聞き、少し心かホッ、としました。ですが上にいた人は全員なくなってしまうので残念です。あんな力が強い爆弾が落ちてきたら本当にひどいことなりました。

あの博物館で人形を見て「きれいすぎる」と言っていたので実際はもっとひどいんだなと思いました。

指の皮は、はがれ落ち火傷がひどく、あたが私なんか全体に辛くなって自殺してしまうかもしれません。

この国で一番危険なのは人間、その人たちにおそわれるのも人間なのでこの国は難しいんだなと思います。

最近ロシアとウクライナが戦争しそうなのでもうこのような時款がもう起きないようにいのりをたいです。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

先月は特別授業をして下さってありがとうございました。とても貴重な体験となりました。

原子爆弾は、人間が人間を殺める為に産んだ兵器です。人類の科学の進歩が人々を傷つて行くのではなく、私たちの暮らしをより豊かにする物であって欲しいと切実に感じました。たった一つの爆弾によって日常、あるいは命を落とされた方々のことを思うと、とてもやり切れない気持ちになりました。ここまで非人道的な兵器を使って冷酷無慈悲なことをしてのと同じ人間、だということを考えると怖いような複雑な心境になります。

近年、戦争を実際には体験した方々の段々となじくなっていきます。第二次世界大戦や原爆投下等、どんなに早く、惨い出来事だとしても、決して目を背けることが許されない歴史があると思います。生身でその過酷さを経験して頂いた方にはほどうしても劣りますが、事実を未来へと継承していくことが重要だということを、今回のお話を通して再認識することができました。この時感じたことを

心に留め、平和について考え、自分のできることは、少しでも行動に移すことが出来れば

と思います。



原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

名前は裏面に記入してください

先日は私たちのために原爆のお話を
してくださりありがとうございました。

私は広島と長崎で原爆があったことなどしか知
らなかったのに細かいことが知れて良かったです。

太陽よりも熱い原爆が地球に落ちてきた
と聞いたのでおどろきました。

原爆が落ちたところにいた人はとてもかわらな
いと思います。

原爆で広島の人口の $\frac{1}{3}$ の人が亡くなったと聞
いてはうげきでした。

電話室の地下にいた人は助かったと聞いた
ので良かったです。

戦争や原子爆たんはもた一度とおこてはいけな
いことです。未来の人たちには私たちが伝えな
いといけないなと思いました。

私は原爆ドームに行ったことがないので行って
みたいなと思いました。

お話を聞きたくさんのことを学ぶことができま
した。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

先日は、大切なお時間を私たちのために原爆のことについて授業してくださりありがとうございました。

まず原爆の授業を聞く前に私が原爆について知っていたことです。私は広島と長崎に原爆が落とされたことと広島に原爆ドームがあること知っていました。

そしてお話を聞いて原爆が落とされた所よりもずっととおい所にいた人が顔にわけどをおたりにしていたと聞いて私の心の中を「わーいたそう」と思っていました。またが「どんどん」近くでよるにつれてだんだん赤黒いはだが見えはじめたと聞いて想像すると気持ち悪く、そしてかわいそうだなと思いました。

そして目が歯ははっきり見えるけれどひきはただれていたと聞いてかわいそうだなと思いました。そして原爆先生のあ父様がひかひか合った人のもけいみたいなものを見て私はすごく痛そうに思いましたがあ父様はきついすきやうと書いて

づからたのたなと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

先日は、原爆についてのお話をありがとうございました。
私は原爆についてあまりよく知らず、原爆のせいで
被爆者数24万人、死者数が14万人で死亡率
が約40%ということを知り、とてもたくさんの方が
亡くなられてしまったんだな...と悲しい気持ちに
なりました。

原爆先生のわかりやすい説明で原爆がどれほど
危なくて怖いものなのか改めてわかりました。
今まで私は原爆の話聞いてても、悲しい
なとしか思いませんでした。でも、
悲しさだけでなく、目撃した人が居ることに少し
心がホッとしました。

同じ人なのにこう合うのは本当にみにくいなと
思うし、もうこれ以上同じ人同士で戦い死ぬ
人が出てしまうのはいやです。戦争が起こらない
ように私たちが出来ることを日々考え行動してい
ます。

お話ありがとうございました。原爆についてよく
わかりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今回は貴重な時間を使ってお話をしていたに過ぎ
ありません。実際に起った原爆は
もちろん、その人達しか分かりませんが、体験をして
池田義三さんのお話を聞き、原爆の大変さ、命の
大切さを改めて、深く、知ることができました。

原爆の時の人々の像を見るとき、「きれい」とおっしゃられ
たようですが、現実には、もっと残さくで、厳しいものだった
というのを今の日本にいる人々に、知ってほしいなと
いう風に思いました。

池田義三さんが助けをして下さる人々を助けよう
という、正義感のある、優しい気持ち、助けることの
喜びが、たくさんあって、方々も池田義三さんには
助けようとしてくれた、その気持ち自体が、とても、
うれしいと思います。今は世界遺産の原爆ドーム
も、「平和の象徴」を表す、大切なものとしてい
るかもしれませんね。

私は、広島に行つたことがありませんが、広島
に行つて、被害にあわれたの方々に、お祈りを交さけ
たいと思います。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆のお話を聞き、とても心に響きました。私が一番心に残ったことは、池田義三さんのことです。17才で兵学校に入り、そして原爆を体験したので、とても印象に残りました。原爆を経験して生きられた人は教少ないと思いますが、その中で兵隊でも残れたので、とてもすごいと思いました。授業の最後に見た池田義三さんの動画では、原爆が落とされたあと池田さんたちのトラップが来たら、「助けて、助けて」といって、助けを求めて兵隊が手を差し伸べて引き上げようとしても体が焼けて、皮膚がドロドロになってしまっていて手がすべってしまったり引き上げられなかった、ということがあったのでとても悲しいです。原爆にあわれた方はもちろん兵隊も助けられなかった、ので、本当につらかったと思います。そして、一番印象に残った言葉は、池田さんの言葉です。原爆ドームに行かれた時におっしゃられた、原爆にあわれた方を真似した人形の前につぶやかれた言葉で、「綺麗すぎる」という一言です。あの模型でもとても残酷なのに、本当の現場ではもっとひどいかなと思うと、とても心が痛みます。それ以上ひどい姿は想像できません。池田さんにはその姿を見るのがとてもつらかったと思います。そして私が一番勉強になったことは「キノコ雲の出来方」です。原爆の写真を見ていると出てくるのはキノコ雲の真写がタツタツだったので、原爆の時にキノコ雲が出来るのが不思議に思っていたので、とても勉強になりました。上昇気流し雲が出来、その雲がどんどん上へ上へと上がり、成層圏にたどり着くともう上がれなくなり、横へ横へ層に広がって雲が移動する、ということだったのでおぼろしかったです。原爆は放射性物質が含まれているので、受けてしまった方はとても危険だと

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> post@hiroshima9.com

と思います。しかしその人だけが原爆症をまっただけではなく、その子供や孫まで影響が出てしまうので大変だと思います。

政府がこのような方に目を向けて、対応してほしいです。そして、もう二度と世界でも原爆破壊者や人々のことを苦しめるようなことは絶対にやらないでほしいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は今回、初めて知ったことがたくさんあります。今までは、知識として広島と長崎に原爆が落とされた、たくさんの方が亡くなったと思っていました。そのような事実はあるものの、細かい仕組みやどのような形で広島に落とすことになったのかなどは知りませんでした。その中でも、私が一番驚いたのは、郵便局の中で生き残った人がいたという話です。原爆が落とされた時、その近くにいる人は勝手にもう亡くなっていると思っていたのですが、全員が亡くなってしまうわけではなく、生き残っていた人がいたので、もう勝手に決めつけたり、思い込んで他の可能性を考えないというのをやめようとも思います。また、最後の動画を見て私は、その現場にいた人というのは、私たちが以上に悲しい思いをして、苦しんでいる人だなと感じました。もちろん私も、楽しい面白いと感じたわけではなく、悲しい辛いと感じました。けれど、それ以上を私は体験したことないので、興味を持ってしまいました。でも、話では、その時の悲しい状態を物語っていて、想像が過ぎないほどでした。でも、家族や友達とわかちあって、この話はこれからは、と残していかたいです。

今回聞いた内容はちゃんとメモしたりして覚えていたので、これからもう、と考えるので、ちゃんと受け取め、忘れることなく、すごしていかたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

私は知らなかった。1945年8月6日に原子爆弾を広島に落とされ、一面が焼け野原になって、原爆ドームが負の遺産に登録された。そのぐらいしか正直にいて知らなかった。

特別授業を受講したことで新たに原子爆弾に対する恐怖がうまれた。池田義三さんの体験を通して聞いた話では、すぐ被爆者からの助けを呼ばれるところの話が心に残っている。顔に火傷があって、黒いけいになって、皮膚もただれて筋肉が見えているなんて、とんでもない。すごく絵図だし、写真で原爆博物館の被爆者を見た時、これもおそろしいと思ったのに、綺麗だと言っていて、本当に恐怖を感じました。自分達は話を聞くだけで、想像だけだし、一部の写真でしか知ることかできないけれど、こんなことはもう二度と起きてはいけないう。日本人であっても私のようにくわくは知らないはずなので、日本にそして世界に発信する。これは実体験した方が伝えるのとは感じる恐怖が違うけれど、本来に話を伝えるそれが被爆した方が世界にクラブで格だんに多... 我は日本人がやっていくべきだと思ひました。

科学技術が進んでいる今、こんな物をほみ出してほしくない。今よりも技術が進んでいるはずの1940年代に原子爆弾を作ってしまった人間も恐ろしいと思ひました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆の音を聞いた時私の心は一しゅんで
きょうふへと変わりました。今ここに原爆が落ちてしま
ったら...そんなことは考えたくありません。すごく辛
い気持ちです。でも今回、原爆のことについて知り
て良い経験になったと思います。

なぜか私は、小さい頃から戦争」というものに
興味がありました。戦争ってなんだろう。だれが
戦争を始めたのだろう。戦争というものを知るに
は、勇気が必要だ”と感じました。悲しく、辛い思い出
を知って、その気持ちに立ちむかえるか。戦争を経
験した方は、きっと辛い気持ちに立ちむかえる勇気を
持っていたのかなと思いました。戦争を経験し
た方々の気持ちを感じ、知り、なんだかすごく、ホッ
としました。戦争とは何かを知れて、辛い気持ち
を共感できて、生まれて初めての経験だったと
思います。

土曜日は、本当にありがとう

ございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

この間は、特別授業をして
くださり、ありがとうございます。
私は原爆についてあまり知らなかつたのでとても勉強になりました。原爆先生のお話を聞いてとてもこわい所がありました。そんなこわい事が本当にあったなんて信じられませんでした。私が一番おどろいた話は、原爆が太陽よりも熱いという事です。太陽よりも熱いものが日本におちてきてしまったらとても大変な事になってしまうのなど思いとてもおどろきました。広島ヒロシマの原爆ドームにイメージとしておいである人形を原爆先生が「きれいすぎる」と言っていて本物の原爆がおちた時の人は、も、とひどい事になっていたのかな、と思い原爆がとてもこわいものだったという事がよくわかりました。すごく思い出にのこる特別授業になりました。

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> post@hiroshima9.com

ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

先日は、原爆についておしえて
いただきありがとうございました。
私は、今まで、原爆について深く考えた
ことがありませんでした。
けれど、今回のお話を聞いて改めて
戦争について考えさせられました。
原爆がおとされる前は戦争には関係
もない人たちがくたくたしていたのに
一気にその生活が壊されてしまう
なんてひどすぎると思います。
人の姿ではなくなってしまうほど
おそろしいものを生み出した人が
信じられません。
戦争は意味もなく人を殺したり
しなければならぬいじめようきょうに
行かされてしまう兵士の人たちが
かわいそうでしかたがありません。
このような事が二度とおこらないように
するためにも少しでも呼びかけていかなければ



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

2/19

先日は、貴重なお話を本当にありがとうございました。今まで原爆というものを名前を聞いたことはありましたが、ここまでくわしく聞くのは初めてだったので、とても心に残ったのと同時に改めて原爆のおそろしさに気がつきました。特におどろいたことは、地上から5600mの所に表面温度が太陽をこえる7000℃、しかも中心は100万℃にもなる球体が出来たということです。

その影響で市民の40%ほどの確率で人が亡くなったと考えるだけでも胸が痛みます。また後いしょうが残り、戦争が終わ未にもかかわらず苦しむ人がいることを知りました。また後いしょうがなくても原爆を体験した人は言葉では言、表せないほどの苦しみがあるそう。ただ生き残ったから幸せというわけではないと思います。私な中で原爆というものを伝えてきてくださっている人に感謝すると共に少しでも痛みが治ることを願っています。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今回は、お話ししてくださりありがとうございます。
もしかしたら、小倉、横浜、京都に原子爆弾が投下されていたのかもしれないか、たと聞いて、びっくりしました。小倉は、ぎりぎり投下されなか、たんだなと思いました。京都が、研究者などが一番すすめていたと聞いて、意外でした。ですか、京都は古い都だし、重要なものがたくさんあ、たと思います。なので、よか、たと思います。

投下目標地から少しはなれた所に落ちたと知、て、少し意外でした。それに、爆発した時の温度が、太陽より1000℃高いこともおどろきました。しょうげき波が、1回目はぼくはっした時、2回目は地面から返、てきた時の2回あ、たという話もびっくりしました。

今回は、お話をしてくださり本当にありがとうございます。
戦争が無くな、てほしいと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は広島島の原爆ドームや原爆資料館に行ったことがあります。7000人の少年の話は聞いたことがありませんでした。原爆の話はいつ聞いてもガワガワするというか...体験談だからでしょうか...。戦争がおこるとみんな精神がくる!!。戦争としてははいけな!!。原爆などをやったのでしよう。資料で見た、エノラ・ゲイの、船長の笑顔がとても恐ろしかったです。戦争は人を殺すことを何とも思わないことを感じました。先生の父様の「みんなにまかいではなかつた」という言葉がとても身に染みまう。最近では核戦争がおきてしまうまであと「1分40秒」らしいです。そんな悲げき(原爆)がおきないように私のできる(少量だが)ことを考えていきます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今回は、原爆の事を細かく丁寧に教えてくださり、ありがとうございました。

私は今回の話を聞いて、原爆の温度、そして原爆のいかにおそろしかったです。そして、被爆者たちの状態を知り、おそろしくなりました。

また、池田義三さんが原爆資料館に飾られている被爆者の姿を見て「きれいな子」と言、たという事もかなりおそろしくなりました。私は被爆者の人形や絵を見ただけでも怖くなってしまふのに、義三さんは死体処理までして、強いなと思いました。

今では強力なミサイルを使えば「地球を滅ぼせてしまう」という話を聞いたことがあります。今回の話を聞いて、人間の作った凶器の怖さがかかったので、どうか北朝鮮はもうミサイルをうたないでほしいなと思いました。

被爆者の数が段々と少なくなっている中、その思いを大切に受けとめたいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

先日は、原ばくについてお話を聞かせて
くださり、ありがとうございました。

原ばくについてくわしくお話を聞くのは、
先日が初めてでした。とても、おどろいたことは
すわっていた人が一しゅんのうちに
消え、かけただけが残ったということ
です。それほど熱かったのだなと
思いました。

原ばくが投下された後にできたきのこ雲
についてもよく理解することかできました。
ずうと、なぜあのような形になるのだろうか
思っていたので、知ることかできて
良かったです。

今もまだ原ばく症などで苦しんでいる
あかいら、しせると聞いて、その
方々の調子が少しでも良くなるように
お祈りしようと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今日は、原爆の作りや、実際にその時どのような被害があったのかなど、私が知らなかったことをたくさん教えていただきありがとうございました。今までは、広島と長崎に原爆が落とされ、大変な被害があったことしか知りませんでした。ですが、今日の授業を受けて、実際にどのような事態が発生したのか、原爆を落とす側がどのような作戦を立てたのか、原爆はどのように作られているのか、どのくらいの熱かであったのかなど、広島や長崎がどのようなことになったのか以外のことも詳しく分かりました。一番印象に残ったのは、原爆の高熱の話です。よく小さい頃に、「太陽って熱くて行けないんだよ！近くまで行ったら溶けちゃうんだよ」と言っていたのが、太陽よりも1000倍も高いと聞いて、人間は、科学の発達で、何でもできてしまいそうで、未来にまた世界的に戦争が始まったらどうなってしまうんだろうと思いました。今は原爆を体験した方々がいるため実際の話を直接聞くことができますが、私が大人になった時には体験した人がいなくなってしまうため、今日教えてもらったことなどをよく覚えて、とんとん伝えるようにしたいなと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆のことについてとてもわかりやすく
教えて下さりありがとうございます。

お話を聞いた中でおどろいたことが2つ
ありました。1つ目は、原爆の温度です。7000℃
という、太陽よりもはるかに高い温度のものが
落ちたことです。地上に着いた時には3000℃
でしたが、それでも高温で、もし私が落ちた所の
近くにいと考えるだけでぞっとします。

2つ目は、被爆者を助ける際、手をつかみ
ひらると皮が溶けているためスリットはがれ
落ちてしまっていたことです。少しひらいただけで
皮ふがはがれ落ちてしまうほどで、そうなる
しまっている被爆者もつらかったらうし、それを
感じた人もつらい思いになったと思うと、
とても胸が痛くなります。

今回の原爆先生のお話を聞き、ここには、
書ききれないほどたくさんの方のことを教えてもらい
学びました。

本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

社会の時間に原爆について習いました。アメリカは原爆をやったので、戦争が終わったと言っていたと聞いたことがあります。日本はたくさんの死者が出たので、アメリカの言うことが、あまりわかりません。原爆は太陽よりも熱いと思うと、その時私がその場にいたらと思うと、すごくこわいです。また皮膚がはがれ肉が見えるという被害があったと先生がおっしゃっていました。原爆一発で、14万人の命がうばわれ広島の人口の5人に2人が死亡しているので、心はずつとしました。その一方、原爆ドームから150m近くの電話局の地下にいた人は助かり、電話局の建物は、コンクリートでできていて頑丈だったため助かったと聞き、あらためて助かった人が少しでもいて良かったです。戦争は、人の命・思い出・人の気持ちも失ってしまうと思います。世界でもまた、戦争中の国もあると思います。その国が少しでも早く戦争が終わってほしいです。先日は大切なお話をしてくださりありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

先日は、原爆についてお話ししてくださりありがとうございました。

今までいろいろな本やお話しなどで原爆のことを聞いていましたが、そんなに深くは知りませんでした。初めて原爆のことを知ったのは、「はだしのげん」という本を読んだからです。今回のお話で初めて知ったことは、原爆を落とす候補になった都市が、六ヶ所もあったことです。さらにおどろいたことは、京都も候補の中に入っていたことです。

また、原爆が落とされた直後に、原爆ぐもができたことは知っていましたが、ぐもができた理由までは知りませんでした。

私が一番印象に残ったお話は、主人公の池田さんがトラックがおくれて、ドラムかんの後ろに居たおかげで命が助り無傷だったという場面です。池田さんはとても大きい運を持っていたなと思いました。

「7000℃の少年」という代名の意味は、原爆だと思っています。今回のお話を聞いて、「7000℃の少年」と原子爆弾の歴史という本を図書館で借りてみたいと思います。改めて、戦争はいけないことだと教えられました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

先日は貴重なお話をお聞かせいただき本当にあり
がとうございました。会社が開くのを待っていた人
が階段に影を残して消えてしまったということが、爆心
地に人の遺体がほとんど見つからなかったということ。
一瞬間で人が消えてしまうなんて本当におそろしいなと
思いました。熱くて水に飛びこんだのにそれが
ふっとうして亡くなってしまった方が水のなくなった川と
うめつくしていたようかかって、とても苦しかったらう
なと思っ胸が苦しくなりました。しかもその太陽より
熱いものを人間が作り人間が落としたということに
改めて戦争のこわさがわかりました。

母に家に帰って原爆のお話をしたら、「原爆ドームはすごく
重い感じがする」と言っていたのですが、その何倍も現実が
むごかったと思うとやっぱり戦争はもう二度と起こしては
いけないと思いました。

未来をになう私たちが、世界を平和にできるように
出来ることをしていきたいと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

「この世界の片すみで」という映画で広島^{じゅこう}の原爆について多少は知っていたのですが、ここまで深いことは知りませんでした。原子爆弾が危険ということは理解しているつもりですが、どれほどの威力があるのかは正直想像したくもありません。ですが、今回、聞きたくなくても、無残な現実と向き合わなければいけなくなりました。その威力は、聞いているだけでも想像をはるかに超えるものでした。鉄も溶ける3000℃の灼熱。これを浴びたら人はどうなってしまうのでしょうか。身体は一瞬で炭化して何もなくなる。先生はそう仰いました。そうはならず、全身に大火傷を負ってもなお生きていた人は、どれほどの激痛を感じたのでしょうか。爆心から少し離れた所には、そんな状態の人がたくさんいたそうです。そんな人たちがいる中で、池田義三さんたちは、檔に運がよかったんだと思います。もし、運よく影にいなかつたら、助からなかつたと思うと背筋がゾッとしました。でも、その後の死体処理も、精神的に辛かったと思います。もはや人とは呼べないありさまの「人」と目的地に行く道すがらに見て、目的地でもそのような死体を処理して、たぶん私がやるものならば、1日もしない内に倒れてしまう様なことを一週間くらい、義三さんたちは続けていたのかと思うと本当にすこいなと思いました。帰還する時に、ちゃんと人らしい人が見れたと聞いた時は、私までほとぼりした。今回色々なことを学んで、戦争なんて二度としたくないなと強く思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

1945年8月6日、広島に原爆が投下されたのは授業などで習ったので知っていました。

ですが、原爆での熱線、衝撃波、放射線などのことをくわしく知りませんでした。

原爆が落ちた時、一瞬間で皮膚がはがれおち、人間でないものになったというところはとても驚きぞっとしました。

この特別授業で学んだことが3つあります。

一つ目は、「人間はなにがあっても、原爆などをおとし、多くの人の命をうばってはならない」ということです。

二つ目は、「人間のだれかが、くるしんでいたら、義三陸のように互いに助け合って協力する」ということです。

三つ目は、「広島での原爆のように過去に悲しいことが起きたら、その後の世代の人たちがしっかり知る必要がある」ということです。

この三つのように、学んだことは他にもたくさんありました。

私は、今回の授業をずっと忘れず、学んだことを大切にしていきたいと思います。特別授業では、しょうげきの部分も多かったです。原爆のことを知れて良かったと思っています。

今回は、授業をしてくださり本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

先日は、私たちのために原爆^{じゅこう}についてのお話をしてくださり、ありがとうございました。私は今まで、原子爆弾が広島と長崎に投下された、という話は聞いたことがありましたが、詳しく勉強したのは初めてでした。原子爆弾の威力のお話では、中心部が100℃で、外側でも7000℃にもものぼるということを知り、驚きもありましたが、想像のできない熱さだなと思いました。また、義三さんの体験談を聞き、「救いたくても救えないもどかしさ」という言葉が印象に残りました。当時の広島^{ヒロシマ}の被爆者の方々と義三さんのやり取りが目につかぶようでした。原爆の投下により、たくさんの罪の無い方が犠牲になり、多くの方がその後も後遺症などで苦しんでいる、という事実を知った今、私はこの広島と長崎への原爆投下から目をそらすことはできなくなりました。私たちには、この事実を後世に伝えていく使命があると思ったからです。お話を聞いていて、怖くなるような場面もありました。けれど、当時、義三さん方や被爆者の方々が最後まで辛さと戦ってくださったからこそ今の私たちがいるのだと思うと、私も私の使命を弱さや辛さと戦いながら果たしていきたいと考えるようになりました。「7000℃の少年」。この言葉の意味はきっと、多くの命を奪ったものことではないかと思います。私たちから未来へ、この事実を伝えるという使命を果たし、平和な世界が生まれることを心から祈っています。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

2/19

この度は貴重なお話をお聞かせくださり、ありがとうございます。拍力のある音や、しゃべり方など、まるで当時の風景が目の前にあるようでした。

原爆のいか、そして恐ろしさには鳥肌が立ちました。なにせ、原爆の熱さは7000℃あると聞いたからです。人や物、自然など、全てを無くしてしまう7000℃は、恐怖です。

そして、おせくなりになった方々は、広島島の住人の約40% ということにもびっくりしました。

私は、中島飛行場にある爆たんを見たことがあります。(実物) それは、私の身長よりも大きく、私の体重の何十倍もありました。それをはるかにこえる原子爆たんは、兵器をこえていると思いました。

実際に見たことのあるお父さんからのお話も、すこく感動しました。

そして、何よりも思ったことは、人の命をうばう戦争は、決しておこしてはならず、そのことは、戦争を知らない私たちに、心ばかり、伝えていきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

先日は貴重なお話をしてくださり、ありがとうございます。原爆先生のお話を聞いて、一番印象的だったのは、先生がお父様と広島平和記念資料館に行った時に一言お父様がおっしゃっていた、「きれいすぎる」というところです。

私が写真を見て思ったのは、こわい、かなしい、かわいそう、いたそう、など思い心がいたくなりましたが、あれで「きれいすぎる」という言葉にとてもしびくりしました。私も想像しようと思いましたが、想像したくなく、たし、このことは、実際に体験した方にしかわからないつらさがあるんだとも思いました。

あと、もう一つ印象に残ったのが、原爆症のことです。そのせいで命をうばわれた方、そして今も苦しんでいる方々のことを思うと、また心がいたくなりました。

私は、戦争のお話をこわい、今まであまり聞こうとしてこなかったけれど、今回のお話を聞き、こんなことを二度と起こさないために伝えることが大切

なのかなあとも思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今回は、原爆について、くわしく教えて下さり、ありがとうございました。まず、その主人公の少年と、部員たちが、ドラム かんに助けられたことに、びっくりしました。もしもバスが予定時こくに到着し、部員と少年が乗っていたら、少年や部員、バスの運転手は亡くなり、この物語が作成される事もなかったのですから。それから、原爆で体じゅうが焼けて肌がベロベロにはがれてしまった人の姿を見た時、とてつもなくおどろきました。想像はなんとなくついていましたが、あそこまでとは思いませんでした。また、温度が7000°の円周の部分が、人の頭の上にかかってきて、炭や骨だけが残り、一しゃんにして消えてしまふなんて、とぞっとしました。私は実際に原爆の時の様子を体験したわけではありませんが、話を聞いて、なんとなくその時の様子が分かったような気がします。原爆で亡くなった方々が来世で幸せになれるよう、祈っています。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆が"あった事"について詳しく聞いたのは今日
 が"初めてだ"だったので"当時のことを細密に知る
 ことができて良かったです。ありが"とう"を"言"いました。
 初めて知る情報におど"ろく"ことが"たくさん"ありました。
 B29爆撃機エノラ・ゲイに約41個の原子爆弾を"つ"んで
 いたこと、エノラ・ゲイという名前の由来は機長の母の名
 前だったこと、原爆を落とす候補になった都市に最も審
 が"推"されていたこと etc... その中で私が"最も"心に残ったこと
 は原爆の資料館に展示された被爆者の人形を"実"体
 験者が"キレイ"すぎる"と"言"っていたこと"です。私は、その人形の
 悲"しみ"な姿に心を痛めました"が"当時は"も"と"す"かったのだ
 と思うと被爆者の方、苦しむ人を"どう"する"こと"も"でき"ずにた"だ"
 見つめている"こと"しか"でき"なかつた人が"ど"んなに"つ"らかつた"ら"う
 かと更に心が"き"れ、と"苦"しくなりました。原子爆弾が"爆"発
 した瞬間に外にいた人は一"し"ゃん"で"蒸"発し"影"だけが
 残"たり"も"く"は炭や骨"だけ"にな"たり"した"とい"う異常な
 事"態"があ"た"と知り遺品や遺骨"身"元が"分"からな
 いのは私"だ"たら"と"ても"悲"しいし"き"れ"が"家族の誰か"たら"たら
 も"と"悲"しい"です。これからもし戦争にな"ら"せてしま"う"と原爆より"も"と

が落ちる"とい"う"こと"にはな"ら"ず"ほ"く"ない"ので"もう"二"度"と"くり"返"して"は"い"け"ない"と"思"い"ま"した。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今回は私たちのために授業をしてくださりありがとうございます。一番印象に残ったことは、先生が出していた一回目の原爆の音です。ためこんでためこんで一気にはき出す感じはとてものはし力があり、びくりしました。「リトルボーン」は約3mのなかに約4トンの重さがあるのを知り、これにびくりしました。電話局の中の地下のトイレにいたら助かったという話はユーモア性を感じると共にそこまでしないと生きられないという恐怖が起きあがってきました。いたいたしい写真や動画を見て、これのことかくりかえさぬないように原爆いました。

今まで原爆はダメだとなんとなく知っていただけで、なぜダメかなどはあまり考えてはいませんでした。ですが今回のことで、原爆は本当にダメなとたなと感じました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

先日は、貴重なお話ありがとうございました。

私が一番印象に残ったことは、原子爆だんの
いかにとてつもなくすごいということです。原子爆だ
んをかげの無いところでまともに受けてしまうと、かげしか
残らないことは知っていましたか。改めておどろきま
した、もう二度と投下されないうでほしいです。

次に印象に残ったことは、アメリカが原子爆
だん投下目標地点に京都を**選**ばなかったこと
です。私がアメリカの立場だったら、効果的に破かい
できるので京都を**選**んでいたと思います。

今まで、原子爆だんのことはいさく知っていました
があまり**興**味はありませんでした。でも、今回の
話を聞いて、改めておどろいたこと、初めてしたこ
とかいっはいあり、**興**味をもちました。また、知らない
こともいっはいあるので、色々調べていっはいのこ
とを知りたいです。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

今日はお話をしてくださり、本当にありがとうございました。私は今まで、もちろん広島・長崎に原爆が落とされたのを知っていましたし、被爆者の方々の苦しみも知っているつもりでした。しかし、今日の話を知ると、実際は想像をはるかにこえる悲しいものでした。それはどれも聞いていただけでわかるようなものばかりで、本当にこわかったです。だから、実際に体験した被爆者の方々の、義三さんたちは、どこわかったと思います。私が特に印象深かったのは、原爆資料館での「きれいな水」という義三さんの発言です。やはり実際に見たことがある人にはわからないことがたくさんあるんだなと思いました。あと、最後のビデオを見て、今でも原爆で負った心のきずは、いえずに残っているんだなと思いました。たくさんの方々に心のきずと身体のきずを残したアメリカは、とてもひどいと思いました。なぜそんなことをしたのかと、怒りもわいてきました。今後はこんなことが絶対にならないように、毎日毎日、神さまに祈りをささげたいと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今日は、お話をしに来てくださり、ありがとうございます
ございます。今回、私が一番心に残ったこ
とは、「皮膚がはかれた」という部分
です。

なぜかと言うと、その痛々しい姿が
思い浮かび被爆者たちの苦しみ
が伝わってきたからです。

自分がそんな目に合ったら、きっと、
もかきながら泣きさけび、生きる
気力も失っていったと思います。

お話を聞いて、改めて二度とこん
なことをあってはいけないな、と
思いました。

そのために、自分の子どもにも伝え
ていって平和な世の中が作れたら
いいな、と考えています。

戦争や空襲被害のない
未来を願っているし、実現して
ほしいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

もちろん、今までにも何度も原爆の話は耳にしてきたのですが、今日は今までとは話を聞き終わるあとの気持ちがかん全違いました。たぶん、リアルな表現や音、細かい説明などによって、当時の爆心地の様子がかん少しでも想像できたからだと思います。また、私は今日の話を聞くだけで恐怖を感じましたが、実際その場にいた人の恐怖はその何倍ものものなんだろうとも思いました。

他にも、『7000℃の少年』の意味が分かった時や『エノラ・ゲイ』というのがそこに乗っていた機長の母親の名前だというのを聞いた時、避難しようと逃げ惑う人々の様子を想像してみた時、資料館に行った話の中で被爆した女性を模した人形に向かっていた『綺麗すぎる』の言葉を聞いた時は、とても心が震えました。個人的に、機長のお母さんは自分の名前がついた機体が大勢の人の命を奪う兵器を乗せた時、どういう気持ちになったのかか気になります。

原爆の投下をその体で体験した人達からすれば、当時の様子や感じた恐怖などは一生忘れられないものでしょう。でもそれはきくと忘れてしまっているものではないと思うので、この話を後世にも伝えられるよう、私ももう少し原爆について調べたりしてみようかなと思いました。この度は貴重なお話を聞かせていただき、本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

おいそがしい中お話をしてくださりありがとうございます。原爆は、とても悲かなものだと改めて感じました。候補になった場所がらつもあって京都が強く推されたことを初めて知りました。原爆の中心部分と表面温度が、太陽をこえる熱さだなんて、想像もつきません。義三さんがトラックにいて助けを求めてきたひ爆者のただれた皮膚がズルズルとはがれおちた様子を考えただけでゾッとします。それを実際に経験しただなんてどんな思いだったかと思います。いっしょんで消えて黒い影のしみが残った写真で、子供たちが縄とびで遊んでいる様子のものを一度見たことがあります。そのとき、どういふことなのかよくわからず、えっ!?!としか思えませんでした。原爆で広島の人口35万人中半くらいの方がひ爆にあわられて、広島全体をまきこむようなでき事だったんだなと思いました。これからの社会を築いていく私たちがこのようなことをもう二度とおこさないように今日のお話を胸にとめて、将来自分にできることを考えていきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今日は、おそろかしい中 私たちのために、
色々なことを教えて下さりありがとうございました。
昔から原爆について少しでは
ありましたが知っていて、「影の階段」
や「原爆ドーム」などの痛々しいような、
少し不思議な気持ちになる物が
多くあり、少し怖いイメージが強
く、あまりふれられなかった
のですが、今回のお話しが
いい機会だと思いい、後で自宅に
ついたら、もっとくおしいことも
調べようと鬼いませ。
先生のお話をきいて、本当に色々
考えさせられました。
今後ともこのような話を後世に
語りつぎ、いつまでも忘れられないように
したいです。
相は本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

二月十九日に広島の原爆について教えてくださりありがとうございます。私は原爆についてあまり知らなかったのでも勉強になりました。原子爆弾で14万人もの人が死んで、たこと知りとても高いい力だ、たことを知り、もう二度と原子爆弾がおとされないようになると思いました。広島市になった都市の中にも私の母の故郷である新井がおり、もしここにおちていたら私は生まれていなかっただろうと考えると、としました。原子爆弾の温度が太陽の6000℃よりも高い、外側が7000℃内側が100万℃だったということを知り、とてもおどろきました。

原子爆のいけのうげき波は音速340m/秒よりも速い毎秒440mだとし、改めて原子爆弾のいけはとて高かったなと思いました。広島の被爆率は70%で死亡率が40%で5人に2人は原子爆弾で死んでしまったことを知り、おどろきました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

今日は、とても深い話をしてくださり、ありがとうございました。今日の授業を受けている間、私も義三さんたちの仲間にいるような気持ちでした。お話の中で原爆が爆発したような音やさけび声が聞こえたからです。爆発音が聞こえた時はとてもおどろきました。義三さんも私と同じような気持ちになったのかなと想像しました。このように当時の義三さんたちの気持ちを想像しながら授業を受けていました。被爆者の様子をお話し下さった時、その被爆者たちのことを想像し、私はこわい、気持ち悪い、かわいそうなどと思いました。義三さんたちの気持ちは想像もできませんでした。今回の授業でかわいそう、こわいなどいろいろな気持ちになりました。でも、そのような気持ちを持って終わるだけでなく、他の人にも今日の授業で思ったことなどを伝えたいです。そのためにも広島、長崎で起きたことをしっかりと知る必要があると思いました。そして平和であること



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

2 / 18

今回は授業をしてくださり、ありがとうございました。私の誕生日は2009年8月6日生れで、広島に原爆が投下された64年後に生まれました。このことから1年生くらいの時から原爆に興味がありました。この授業をきいて、一番興味を持ったこと、学んだこと、おどろいたことは、京都に落とす理由としては十分にあつたのににもかかわらず、アメリカは、日本の重要文化財をこわしてしまうから、そして日本人の感情を考りよして断念したということです。原爆を落すくらいは冷酷な人はかりたと思っています。しかし、日本のため、人のために考えることのできる人がいると知り、おどろき、そして日本のことを思ってくれていた人がいることがうれしくなりました。今後もうこのような残酷なことが起こらないよう、日本のような平和主義の国が増え、そして、物事を武力で決めるのではなく、話し合いで決められる世の中を私達で作っていきたいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

2/19

原爆の話は歴史の授業や校外学習で戦争の話をした時に話をされましたが今回の授業で原爆がとても怖いことなんだと原爆先生の話聞いてより思い知らされました。とくに原子爆弾が爆発した時にできた球体のようなものの表面温度が7000度ということにものすごくおどろかされました。7000度というすごい数字を聞きつけられてもよくわかりませんが、太陽より1000度も高いということを知り私の知識の中で太陽はかなり高かったのでそれを上回る温度におどろきました。そして同時に太陽よりも恐ろしい人間がーしゅんで死んでしまうようなものを作る人間はすごいなと思う反面、すごく怖くなりました。話を聞いて戦争をしていないこの時代に生まれた自分はものすごく幸運だったんだと改めて思いました。でも、これからもう二度と戦争が起きないわけではないので1日1日を大切に神様に感謝しながら生きていこうと思います。 今日
は原爆の話をして下さり、ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

このたびは特別授業のために時間をさいいただき
ありがとうございます。原爆のことは「はだしのゲン」などの
マンガを少し読んだくらいで「かわいいことは何も
知りませんでした。池田先生の授業を通していろいろな
ことを知れました。失礼ながら、私は原爆のことを
「とりあえずどこでもいいからこげきしておこう」という思いで
行軍に移したのだと思っていたので、原子爆弾投下都
市の条件や原爆を落とす候補になた都市など
いろいろなことを考えて実行したことも知って正直すごく
おどろきました。私の勝手なかちがいから生まれた想像と
現実の差があまりにも大きくて、おどろいたので、
冷静に考えれば原爆を二回も他国に落とそう
としているのに「とりあえずどこでも良いから原爆を落
としておこう」なんて子供らしい考えにせつないならな
いはず。実際に原爆を投下することになた都市は
①広島 ②小倉 ③長崎の三点に選ばれたよう
です。私は原爆に関しては、無知だったので、そんな
私にも分かりやすく教えてくださりありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

2/19(土)

この度は、貴重な特別授業を行ってくださり、ありがとうございます。
 原爆の恐ろしさ、悲惨さ、怖さを改めて感じました。今回の特別授業でのお話を聞いて、原爆はどのようなものか、爆心地やその周辺はどのようなようになっていたかなどの今まで知らなかったことを学ぶことができました。一番心に残っていることは、京都が原爆を投下するのに最適なのに除外したというお話です。アメリカ人の心を感じました。例え、自分たちのためだとしても、京都という日本の重要な都市を候補から除外してもらえて、良かったと思いました。ですが、アメリカは原爆を日本に投下しています。その点は、許せません。二度とこのようなことを起こさないために、もっと

学びたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今日は特別授業をして下さり、ありがとうございます。私は今まで広島や長崎で原爆があった事は知っていましたが、あまりくわしく知らなかったのが、今日の特別授業を楽しみにしていました。

表面温度が太陽よりも熱い物が上空600mも上に近づいて来るなんて、私は想像できません。広島に投下された原爆が「トルボーイ」と呼ばれていたのを今回はじめて知りました。

自分のお母さんの名前の付いた軍靴と機に乗って原爆を投下した機長のキバット大佐は、どんな気持ちで投下したんだろうと思いました。私は今回の特別授業を受講して前から行ってみたいと思っていた原爆ホールや広島平和記念館に行ってみたいという思いが強くなりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆がどれだけ恐ろしいものか、心にとめておくべきものかよくわかりました。原爆投下の候補に横浜、新潟、京都が入っていたことにおどろきました。原爆投下の日、つんであったドラムかんやおくれたトラックのおかげで命が助かったという話は本当に寄せきたと思います。原爆がどのような物かを知ってすごく怖くなりました。自分の想像を絶する物でした。太陽より熱い物が上空600mまで来ると考えたら恐怖でしかありません。原爆が落とされて真空になるとは知りませんでした。原爆により一瞬間で全てが変わってしまう事がわかりました。原爆によって亡くなられた方々のことは今後ずっと心の中にとめておこうと思います。原爆先生のお話をうかがって知らなかったことをたくさん知れました。本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

先日はお話をしてくださり、ありがとうございました。
 今回のお話を聞いて私が思ったことは2つです。

一つ目は「原爆の後をみた人の気持ちにはみんな少し似ている」という
 事です。私のおじい様は原爆が落とされた後に、広島に陸軍
 して行ったそうです。周りは灰色で元の形がわからないほどひど
 かつたし、川も少し気味悪かつたと言っていました。義三さんとほとんど同じことを
 言っていました。おじい様は原爆が落とされた所は見えないのにすごく
 らいといっていたので、落とされた時を見ていた義三さんはもっともつらい
 んだろうなと思いました。二つ目は原爆のいかについてです。
 原爆の機械の名前は「リトルボーイ」なのに、おじい様も聞いて
 音速をはるかに二倍の速さで遠いところまでととく大きな力はとて
 こおしいと思いました。そして一番おどろいたのは温度について
 です。私は太陽が嫌いです。暑いからです。でもこんなものじゃな
 く7000℃ともなることでも熱いんだろうな、つらかつたんだろうな、と
 思うと、胸が痛みます。今も私が知らないところで原爆病など
 で苦しんでいる人がいると思うと悲しくて、胸が痛いです。今の
 私には一日でも早くなおることを祈ることしかできません
 せんが、いつか大人になったらそういう人たろをさせる
 人になりたいと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

この度は、原爆の恐ろしさについてお話ししてくださり、ありがとうございます。今までは、原爆って恐ろしいんだなとしか感じていませんでしたが、今回のお話を境に、細かいところまでよく知って、恐ろしいという言葉だけで済まないことを理解しました。中でも、一番しゅげきたたのは、7000℃のものが地球上の600m上にあったという状態です。太陽でさえ6000℃であるというのに、それよりも上回った温度の球体が地上600m地点にあるというのは、「暑い」という言葉の程度ではなく、暑すぎて全て蒸発してしまうことです。それがとてもしゅげきたた的で、想像が付きません。また、川が涸ってってしまうというのも、私には想像ができません。暑いから川に飛び込もうと思っても、川もすぐに蒸発してしまうので、余計に熱くなってしまう。あらためてさらに原爆の恐ろしさを知ることができました。体が焼けてしまった人も、苦しかっただろうなと思います。助けを求めても助けってもらえず、結局死んでしまった人のことを思うと、今こうしていられることがとてもありがたいです。本当にありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

この間は広島原爆のことを話してくださり
ありがとうございます。戦争の悲しさを改めて
知ることができいい勉強になりました。戦争
はもう二度とくり返してはいけないなと思いま
した。原子爆弾が落ちただけで都市を火の海
にしてしまうことを知りとてもおどろきました。
爆心地の外にいた人々は、しゃんてかかになってし
まい建て物もなくなってしまう原子爆弾はとてもおそろ
しい物と思いました。おこなってしまったのは人だけで
なく多くの生き物も死んでしまったのではないか
と思いました。5人に2人がおこなっていることを知りました。
原子爆弾は直径200m 温度が7000℃で太陽より
も1000℃高く太陽がぶつてきたのと同じくらい
だと思いました。想像もできない熱さだなと
思いました。原爆の候補になった都市で京都に
落とそうとしていたけれど国の大切な文化がある都市とい
うことを理由に原爆を落とさなかったということを知りよかったです
思いました。戦争を体験している方がどんどん少なくなっ
ているので自分にどんなことができるか考えようと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

先日は原爆の貴重なお話しをしていただき、ありがとうございます。先生のお話しを伺って、一番印象的だったのは、原爆投下の候補になった都市で一番すめられた都市が京都だったということです。「アメリカがその後占領しやすくなるために」という理由もあったけれども、「千二百年をこえる文化がいかにあるから」という理由がアメリカにあったことにおどろき、アメリカにも、そういう歴史があったことに少し感じました。そして毎年八月六日、九日にも考えます。「もう原爆を落とす、落とされるような戦争は二度としない」と。そしてもし私の近くや日本でもう一度原爆が落とされたら、自分はどのようなのだろうか、とも考えます。今回先生の話をお伺いして、あらためて、いろいろなことを考えました。広島、長崎の原爆投下でたくさんの被爆者がいて、この原爆は、落とすはいけない、そして戦争をしてはいけないことだ」ということを感じました。そして今回の先生の話をお聞いて、一番大事だと考えたのは「知る」ということです。これからは、原爆のことを自分から学ぶために、調べたりしながら、「知る」ということを大切にしていきたいと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

7000歳の少年について、「リトル・ボーイ」の温度が7000歳だからだと、私は考えました。それに、エラ・ケイに乗っていた人たろもこわい人だと、少しおどろきました。よく考えればみんなこわいと思います。エラ・ケイという名前が、機長のお母さんの名前だと聞いて、私がその人たろたら人の命をうばう飛行機の名前になるのは、いやです。

前半のエッセイ形式のお話は、広島市へ入っていくきょうふやきんらう感が伝わってきて、興味深かったです。助けを求めてくる人たろを助けられないのは、すごく苦痛だったと思う。手紙を聞いて、女の人の人形を見て「きれいすぎる」と言っていました。あの写真でもすごくいたいたかったのに、あれでもまだ「きれいすぎる」んだと、被爆者のけががとれただけでいじけたんだらうとこわくなります。日本は戦争をもうやらないと言っていますが、それがずっと続くことをいひます。動画を見て、義三さんが泣きながら話していたので、思い出すのもつらいんだと、思いました。

今回は、お話を聞かせていただき、本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

先日は、お話をありがとうございます。

実際の画像を拝見しながら、話をうかがったので
当時の様子が生々しく、怖いとも感じるものの、戦争は
やっぱりいけないものだと思えて実感できる貴重な
機会となりました。特に最後の方に流れたMV
で義三さんが本人が、自分ではどう助けることもできない
もどかしさ、昔の悲惨な光景を思い出しては怖くなること
をおっしゃっていたので何十年前でも、記憶が
永遠と刻み込まれているのだなと思いました。

そしてその後、当時を思い出して言葉にできずに
いる様子を見て、私も原爆がおとされた後の広島
の光景を資料やお話から聞いた範囲ながらに考え
てみると本当は全然分からない未熟者なのに
関わらず、共感してしまい涙がこみ上げてきました。

そして私も今回受けたことをしっかりと頭に刻みこみ
自分の教訓にするかつ将来の子供たちに戦争のおそろ
しさを口頭だけでなくきちんと伝え、この先どんな
ことがあってもこんな過ちをくり返してはいけな
いと伝える責務が与えられた気がします。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今回、お話しをしてくださりありがとうございました。私は先生おっしゃっていた「ヒロシマの九日間」という本を言売みたいと思いました。先生もお話しをしてくださいましたが、とくわしく聞きたいと思いました。先生がくださった資料で、いざうロードマップというマップがありました。そこには、主人公が原爆があった場所です。人を手当てもしてとても心の優しいなと思いました。私は、このお話ですごくいいなと思った場所があります。それは、主人公が男の子につれていかれた戸所に18歳位の姉がうすくまっていた、倒れていました。そこで主人公が姉市に近づき包帯を取ろうとしたが皮肉についてはいけません。むりやり取ろうとしたけれど姉は「俺」とさけんでいるけれど涙は流してなくて心が強いと私は思いました。主人公も絶対、目力けるからもう少しがんばれと言っているような気がしました。原爆は、絶対、や、は、い、け、な、い、人を傷つけていけないが教えてくれました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私の曾祖母は、戦争があった時代の、少し前に生まれて、実際に戦争を体験しています。幸い、原爆が落とされた広島にも長崎にも住んでいなかったのですが、戦争があった時はずっと大変だと聞いています。今回池田さんのお話を聞いて、もしその時代の広島や長崎に住んでいたら、きっと私は死んでいたと思います。人口の40%の人々が亡くなるといふ原爆はどれほどの力だったのか。事実を知ると、とてもおそろしくなります。太陽の表面温度より1000℃も高い温度の「カタマリ」が、とっぜん降ってきて、当時の人たちは、どう思ったのだろう…。と、お話しを聞いて思いました。私たちは実際に戦争や原爆を体験したわけではないし、そのような人も、これからどんどん増えていきますが、池田さんたちのような活動団体によって、戦争・原爆の事が少しでもこの世界に知ってもらえたらいいなと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

この前はお話してくれてありがとうございます。
原爆が落とされる音をマイクで再現していて
原爆投下の音がとてもこわかったです。
衝撃派の速さが音速よりも速いということにおどろき
ました。池田義三さんは17才で軍に入り大変な
体験をしていて本当にすごいと思いました。
広島原爆ドームの元の姿を見たことがなかつた
のですが、こんなに広く大きい所が原爆によつて
ほとんどこわされてしまい原爆のいかが
とても大きく危険だということが改めて強く
感じさせられました。そして原爆によつて
できるキノコ型の雲がすごく大きくておそろしか
たです。当時の人たちは写真で私たちが
みるよりも、とこわかったんだろうなと感じま
した。原爆は危険なものだけどもう二度と
こんなことがおこらないようにするために調べたり
して当時のことや現在のことを知ることはとても
大切だと思いました。本当にありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

先日は貴重なお話ありがとうございました。
ございました。実際にお話を聞くことは初めてだったので、緊張していました。またお話を聞いていて原子爆だんのかいかにおどろきました。兵隊さんたちは、そんな状況にもかかゆがず、あのような行重かごとれたことは本当に勇気のいることだったんだなと思われました。この時代に生きていた人だから、できたこと。成し上げたことで今の人では、できない行重かだと思えます。もし、そのような方たちがいなかったら、もって沢山の被害があったのではないかと思えます。今、自分にできることは小さなことですが、この方たちのように自分にできることを見つけ、小さなことでも着実にできるような大人になりたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

先日、私たち56年生のためにわざわざ初等科に来て、お話をしてくださり、ありがとうございました。
私の気憶に一番残ったものは、爆弾のいかです。
中心温度が1,0000℃ 表面温度でも7000℃で太陽の表面温度よりも高く、それが広島の上に出たことがあどりました。当時の方がそんなものか、ふてきて、暑さを考えると、とてもおそろしいと思いました。すぐに死んでしまうのではなく、暑さで苦しみながら死んでいるので、想をうただけで、とてもおそろしいと思いました。

男性が階段にこしかけている状態のかけがそのま、熱、すぎて、こげ付いた写真を見て、原爆のおそろしさをあらためて感じました。
もう今は、戦争や原爆のことをくわしく知る人は、少ないけれど、池田さんたちのような活動団体によって戦争や人間、原爆のおそろしさや戦争はもうや、てはいけないという意味を少しでも、多くの子供たちに伝え、そのことをいつまでも後の世代に残してもらえれば、いいなと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

このあいだは、「7000℃の少年」のお話をしてくださってありがとうございました。私も昔、広島の実験ドームや資料館に行った事があります。その時は戦争や原爆の事をあまり知りませんでした。今回、義三さんが実際に体験した事、その時感じた事を聞いて原爆が投下された直後やその後の事がよく分かりました。

義三さんは十七才という若い年れいで、こわいけど、後はいに指示をしたり冷静な判断をしなくてはならなくてとても大変だ、ただうなと思いました。

広島に投下された原爆「リトルボーイ」を日本語に訳すと少年です。でも、3mで約4tもあるの、全然少年らしくないなと思いました。

太陽は6000℃だけど、地球から一億五千万kmはなれています。原爆の表面温度が7000℃で地面から600mしかはなれないからそうです。考えられないくらい熱か、たんだうなと思いました。大変な思いをした方たちがたくさんいたので、もう戦争はしてほしくないです。今回、このお話を聞いてとても良かったなと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

2/19

私が今回の授業を聞いて一番印象に残ったことは
先生のお父さんが原爆資料館を訪れた際に「きれいすぎる」と言ったことです。私からすると、あの像でもとても残酷さが伝わってきて目をそむけてしまいたいぐらいの像なのに、それの何倍も悲惨だったことを想像すると本当に胸が苦しくなります。原爆が8月6日と9日に広島、長崎に投下されたことは知っていましたが表面が太陽よりも熱いことを知り、すごく驚きました。爆心地付近にいた人は一しゃんにして焼かれて影となり、一しゃんにしてその人の人生や家族や大切な人が消えてしまうと思うと悲しいという言葉では到底表すことのできない程の苦しみがあそってくるんだろうなと感じました。そして被爆者の様子が人間ではない姿になることを考えると原爆の威力がとてもよく分かりました。また、今でも原爆の後い症に苦しんでいる方がたくさんいらっしゃっているのに、世界では紛争や戦争がなくならないことが本当に残念です。原爆を落とせばたくさん人の命が一しゃんにして亡くなり、傷つき、戦争が終わっても尚苦しみを売けなければならぬことをたくさんの方が理解して、世界に平和が一日も早く訪れて欲しいと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

「7000℃の少年」にあった「皮がスルッとはがれおちた」という部分を読み、傷ましい姿が思いうかびました。また、広島に投下された原爆のリトルボーイが4人もあったこと、中心が太陽の表面温度より高い100万℃、地上でも3000℃だったことにおどろきました。「7000℃の少年」では被爆した方々の姿がくれしくひさんに書かれていたので、戦争のこわさやもう一度とこのような戦争や、原爆投下があってはならないというこを、改めて感じました。池田義三さんのお話でも、原爆のこわさや平和への願いが感じられました。平和のために、これから長い間生きてゆく人間の一人として、どのようなことができるのかというこを考えようと、原爆先生の特別授業を受講して思いました。今回は、私たちに原爆のこをフリーで教えていただき、本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

2/18

このたびは、貴重な時間を使い原爆をよく知らない私達のために色々な知識を深めるためにお話してくた"さり、ありがとうございます。"

私は原爆のことと言えば"「はたしのがニ」く"らしいか見たことかありませんでした。そこではたくさんの方が川に飛び込むシーンや、黒い雨などのシーンしか見たことか無か、たので、今回の話はさらによく知ることかできました。階段にすわっていた方が"黒いシミ"になっていると聞いた時とてもゾッと思いました。

そこに人が居たという証明になり本当に人はそんなにあけなく死んでほうた"な"と思いました。

"ひふかいたた"れる"という表現は何度が耳にしたことはあ、たのですが、あまり頭の中でイメージがつかめず、先日あの写真を見た時にとってもおどろきました。さすがにあそこまで"ではない"と思っていたからです、でも、

"きれいすぎる"というのを聞いた時、万人受けにされているのかな"と思いました。

お話いただき、ありがとうございます。"



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

この間は、「7000℃の少年」の特別授業をしてくださり、ありがとうございました。授業では、池田義三さんの本当にイッ馬喰したことのお話を聞かせていただいたので、本などで読むよりも分かりやすく、原爆が落ちた時は「ドド」と本物のような音がきこえて、少しこわかったです。また、空の様子や回りの様子も教えてくださり、「私が今感じた音だけのこわさとは比にならないほどのきょうふだ。たんだらうな」と思いました。また、原爆はどこから落ちて、乗せた飛行機（エノラ・ゲイ）はどこから来てどのように逃げたのかなどの細かいところまで知ることができました。最後に義三さんのビデオを見て、「戦争はもう二度としてはいけない」と心にきざまれました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆について勉強をした時、どうして手を前にしているのだらうと思、ていました。普通に歩くとわきがこすれて痛いからだ、と分かった時、どれだけ痛いのだらうと思いました。鉄がとける以上の温度なんて、すぐにやけどして、とても痛いと思います。

私は、スカイツリーよりも低い位置にリトルボーイが落ちる光景を、想像できません。音速以上の速さの衝撃波、死亡率が40%...七十年前に実際に起こ、たことだと信じられませんでした。

人の形をしていることにホッとした、という言葉で、生きている当たり前を大事にしないと、いけないと思いました。人をきずつけないようにしたいです。

今回聞いたお話を、他の人にも教えようと思います。もう二度と戦争がおこりませんように、私も平和のために、力を尽くしたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

2/19

本日は原爆のお話を聞かせていただきありがとうございます。私たちは原爆があったことを知っている状態でお話をうかがいましたが、当時の人々はいきなり原爆が落ちてきたので、とてもびっくりしたと思います。そして、池田義三さんの勇かな姿に心を動かされました。もしも私が義三さんの立場だったら、けが人をほうり出してにげてしまうことでしょう。でも義三さんにはけがせず、死体やけが人としっかり向き合っていました。私もその勇かかさを見習って、こまっている人がいたらあきらめずにたすけられるようになりたいです。原爆が落とされるようなことは、もう二度とあってはいけません。今も世界では戦争をしている国もあります。直接たすけることはできなくても、募金などで少しでも協力したいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

私は、「戦争」というフレーズに、怒りの感情を覚えます。
なぜなら、罪のない人々が殺されたりするからです。どうしても
戦うなら、関係のない人々には影響が一切ないように
戦うべきだと思います。心理戦なんて、人道から大きく
外れている、おかしい戦法だ、と私は思います。
今回のお話を聞いて、広島資料館に行った時のこと
を思い出しました。入った時、あまりにも想像を絶する
ものの数々を見て、もうこんなことは繰り返さないで
ほしい、もうこれ以上悲しみ、苦しむ人々を増やして
ほしくない、と強く願いました。義三さんが発した一言
「きれいすぎる」には、実体験者としての色々な思いが
込められていたのではないかと思います。自分で見た、
つい目をそむけたくなる様な光景を思い出し、「こんな
きれいじゃなかった。もど...。」という気持ちでいたのか、
または、自分が何もしてやれない悔しさか、こみ上げて来た
のか、私には分かりませんか、とにかく複雑な気持ちだった
と思います。幼い私の目をかくすようにしながら父と母が、
「見ない方が いい」と言った先には、何かあったのでしょうか。
もしかしたら、とても酷い写真でもあったのかも知れません。

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> post@hiroshima9.com

大きくなったら、真実をもっと知りたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

実際に原爆を体験された方のお話を直接ではないにしても、聞く機会をいただきました。この話を胸にこれからも生きていきたいです。今、ウクライナ情勢で緊張がたかまっています。太平洋戦争でおきたような悲しい出来事がまた欧米でおこらないように原真うばかりです。日本は広島や長崎での原爆の悲さんさを伝えようとしています。しかし今回うかがった実体験のお話の方がずいぶん価値がある、貴重な体験になります。なぜなら広島資料館のようにどうしても実際よりも美しくのこしてしまうからです。でも戦争はそんな美しさはなく残酷な出来事だとお話をきいて感じました。池田義三さんはこんな十数年しか生きていない小娘よりも、と原爆の体験や後遺症になやまされた苦しい体験しておりその体験を私が受けることはできません。しかし未来を生きる人々のためにも私たちがまた悲さんな出来事を忘れずまた人が殺し合うようなことがおきませんように。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

先日は、お話をしてくださりありがとうございました。

まず、今回お話をさせていただいて印象に残ったことは、知らなかつた「候補になつた都市」のお話と、改めてわかつた「原爆が」どの高さでどのくらいの温度かの話についてと、きょうふとおどろきを感じた「兵隊……助けて……」の話です。この3つは、色々な意味で印象に残りました。まず、最初の「候補になつた都市」のお話では、京都が一番良いとされていたことを初めて知りました。また、広島に次に落とされた長崎は、第三候補だったので、なぜ第二候補にはずされたのかなと思いました。次に、「原爆」についてです。最初は、あまり想像がつかせませんでしたから、太陽がスカイリナーの高さに来たという話を聞いて改めてきょうふを感じました。最後に、「兵隊……助けて……」の話です。これを聞いた時、よくはわかりませんが、おたがいにっらいだろかなと思いました。人間の形ではないという話は、とてモゾッとししました。見た目を想像して怖くなつたのもありますが、人間がくずれていく、ムカがはかめるなど話が一番怖く、ゾッとししました。

今回の話を聞いて原爆について興味がわきました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

先日は原爆に関する特別授業をしてくださり、ありがとうございました。とても勉強になりました。

私は広島の前爆ドームについて調べたことがありましたが、想像するだけでとわかるような悲しさや残さくさくさのわがや、とて胸がいたみました。また、このようなことが起こさないように少しだけでも自分にできるようなこととみつけ、実践したいです。

私の印象に残ったことは義三さんが「きれいすぎる」と言っていたことです。広島にあるコネキンだけでも悲しさか伝わってくるのにこれよりもさらに残さくさくさな姿だったのだと思うと、危機意識が餘りました。この思いを忘れず過したいです。

戦争のことが忘れられかけているので、次世代に授業で学んだことを伝えていきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

先日は、私たちのために、特別授業をしてくださり、ありがとうございました。お話をきいて、とても深く考えさせられました。

お話で、原爆投下直後の広島の様子が生々しく伝わってきて、きいているのもつらかったです。でも、現場にいた方々のつらさとは全く比べものにならないと思います。このようなことを考えていると、だんだんとアメリカにくのお気持ちが増えていきました。しかし、「エノラ・ゲイン」という名前は、チベット大佐のお母さんの名前だというお話をきいたとき、ハッとチベット大佐にもお母さんがいたのだな、ということに気付きました。当たり前のことですが、にくかったチベット大佐がとても身近に感じられたのです。確かにアメリカはひどかったと思います。ただ、アメリカにくしみの気持ちをもつことは、犠牲になられた方も望まないのでは、とも思います。原爆を理解し、にくしみをおさえ、与えられた明日を平和のために使っていきたいです。